

第 11 回「復活・歩く会」しおり

実行委員長 江戸 弘治

今回のコースは、第3回と同様に、大洗町を中心として設定しました。那珂湊駅を出発して、大洗磯前神社を詣でたのち、「ガルパン」の聖地である大洗町を散策します。そして「潮騒の湯」で昼食を摂り、「ダイダラボウ」像の大串貝塚まで一気に歩行します。大串貝塚からは、バスにて「青物町」まで移動し、吉田神社例大祭で賑わう下市で歴史の重さを感じ、最後は恒例の我が母校までの歩行です。

1. 開催日時 平成 29 年 10 月 15 日(日) 10 時～17 時 (到着目標)

2. スケジュール

- ・ 9 時 48 分 勝田駅 9:32 発電車が那珂湊駅に到着
- ・ 10 時頃 那珂湊駅から湊公園に移動、出発式を開催
- ・ 10 時 30 分発 0.7 km 集合写真撮影後、湊公園を出発
- ・ 10 時 50 分発 1.3 km 大洗公園(トイレ休憩)
- ・ 11 時 40 分発 4.2 km 磯前神社(トイレ休憩)
- ・ 12 時頃 5.5 km 大洗市街(肴屋本店付近)
- ・ 13 時頃到着 8.4 km 潮騒の湯 昼食、色紙記入
- ・ 14 時出発 出発時点で集合写真撮影
- ・ 15 時 30 分 13.4 km 大串ふれあい公園(クラス写真撮影後、路線バス発車まで自由見学)
- ・ 16 時 20 分 路線バス「茨大前営業所」行きに乗車(団体乗車)
- ・ 16 時 35 分 バス停「青物町」で下車
- ・ 17 時頃到着 15 km 水戸一高 玄関前で解散式



湊公園 貴賓閣(いひんかく)

※昼食以前に大雨となってしまう歩行が著しく困難な場合は「潮騒の湯」に迎えのバスを依頼します。その後の日程は天候を見ながら委員で協議します。

3. 緊急時の連絡先

江戸 弘治 ☎: 090-8003-1105 e-mail: hirono.0903s33@docomo.ne.jp
飯村 稔 ☎: 090-5556-8348 e-mail: royal.mt9263413@ymobile.ne.jp

4. 「潮騒の湯」での会計に関してのお願い

お弁当は一括支払いですが、お茶(無料)以外の飲み物代は各自負担です。お茶以外の飲み物等を注文される方には入り口で個別会計用のプレスレットを配布しますので、出発前までに各自精算してください。プレスレットは個別精算する方のみ利用してください。

5. 全体打ち上げ (3,500 円:クラス集金係経由、会計・川島さんへお支払いください)

はなの舞 水戸南口店(☎029-300-0010) 18 時開始予定(飲み放題 2時間)

6. 何か困ったこと等がありましたら実行委員にご相談ください。

31 組 雨澤 令子、32 組 高塩 拓郎、33 組 飯村 稔、34 組 川島(唯根)敦子、
35 組 小久保 優、37 組 高沢 治、 38 組 酒井(武石)和子、江戸 弘治

資資閣(いひんかく)



佐竹氏の時代から那珂湊には「御殿」と呼ばれた別邸が存在していたが、元禄 11 年(1698)に現在の湊公園に新たに建設され、儒教の「堯典」から言葉を選び「資資閣」と名づけられた。資資とは謹んで客人を迎えるとの意味がある。資資閣は、水戸藩主の別荘としての役割のほか、その名の示すとおり客人を迎える場としての役割を果たしていた。

大洗磯前神社



文徳天皇の斉衡3年(856)に創建され、「大洗磯前薬師菩薩明神」の神号を賜る。御社殿はかつて永禄年間の兵乱によって悉く消失したが、水戸藩2代藩主徳川光圀公が元禄3年(1690)御造営の工を起し、享保 15 年(1730)に現在地に還座再興された。社殿に施された彫刻とともに江戸初期の建築様式を今に伝えており、県指定文化財。

アニメ「ガルパン」の聖地



2012 年秋に放送開始の人気アニメ「ガールズ&パンツァー」の舞台となった大洗は今なおガルパンの聖地として多くのファンが訪れている。アニメを発端に、町内では観光客をもてなそうと様々な取り組みやイベントを企画。そんなガルパンの街・大洗を散策しましょう。上のセル画は第 4 話「市街地戦」で「着屋本店」に戦車が突っ込むシーンです。

潮騒の湯



大洗・日帰り天然温泉で太古の化石海水。地殻変動などで古い海水が地中に閉じ込められている場合があり塩分を多量に含んでいるのが特徴。眼の前に広がる太平洋の眺望と海に面した大露天風呂、そして、大洗ならではのとれたての豪快磯料理が自慢。目の前にせまる海をつかむような大ロケーションの大広間での昼食で寛いで下さい。

大串貝塚ふれあい公園



縄文時代前期(約 5000 年以上前)に形成されたという大串貝塚(国指定史跡)は、奈良時代に編さんされた「常陸国風土記」に記載があり、文献に記録された貝塚としては世界で最も古く、これにまつわる巨人伝説「ダイダラボウ像」(高さ 15 メートル)とともに有名。像の中の階段を上って手のひらからの眺望が楽しめる。また、縄文人の暮らしを紹介している。

吉田神社



祭神は日本武尊、創建の年紀は詳らかではないが5世紀後半に遡ると推定される。毎年 10 月中旬の金・土・日曜には、旧下市周辺を挙げて盛んな神輿渡御の神事が行なわれ、細谷町舟渡の那珂川岸に渡御することは今も古例の通りである。三角山と称し境内見晴台からは一望千里水戸市を眼下に収め、史蹟と眺望とを兼ね備えた天下有数の神域である。